



# EVRI 教育ビジョン研究センター

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。



# 広島叡智学園で 未来創造科の 「Global Justice」 単元 を実施しました(3)

学習空間 研究ユニット  
知識創生 インクルーシブ  
EVRI 活動報告 No.75  
IB教育  
カリキュラム 研究ユニット  
教育の専門家 研究ユニット  
教師教育者 教師教育

活動日時 2020年2月8日(土)

活動従事者 草原和博, 金鐘成



広島大学教育ビジョンセンター(EVRI)は2018年度より、広島県立広島叡智学園中学校・高等学校と研究協力に関する覚書を締結しています。研究協力の事項の一つに、教育カリキュラムとその指導法・評価法の開発・改善があります。今年度は、未来創造科の一領域「Global Justice」においてカリキュラムの共同開発・共同実践に取り組んでいます。そこで2020年2月8日(土)には、金鐘成先生の単元理論に基づいて、草原和博先生が教科書を媒介にしてGlobal Justiceを考える授業を実施しました。

今回は、米国カリフォルニア州グレンドラ学区からレベッカ(Rebecca Valbuena)先生をお招きし「日米教科書プロジェクト(4)」と題して授業を行いました。レベッカ先生はこれまで叡智学

園と米国の小学校が共同作成してきた「ヒロシマ教科書」の米国側の小学校にて勤務される先生です。授業ではまずレベッカ先生から叡智学園が構想した「ヒロシマ教科書」に対して米国の小学生から出された8つの意見が話されました。その後、米国の小学生の8つの意見に対して、「同意します」「反論します」という立場性を示した上で、意見書を書きました。最後に、米国側の意見に基づいて自分たちが作成した教科書を見直し、実際に修正・追記していきました。

今回で日米共同「ヒロシマ教科書」の作成は最後となります。作成した意見書・教科書は英語に翻訳され、米国の小学校に手渡されます。EVRIは、引き続きGlobal Justice単元の指導法・評価法の開発に協力して参ります。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター(EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1  
広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI HP/Facebook

